

平成30年度
エネルギー使用合理化シンポジウム

2030年度までに5,030万kLの省エネを実現するには、業種を問わず、現場・管理・技術開発など各持ち場にて並々ならぬ努力が必要です。

工場または事務所その他の事業場におけるエネルギー使用の合理化及び電力の需要の平準化を総合的に進めるため、省エネルギー施策及び省エネルギー対策の取組事例等を紹介する恒例のシンポジウムを開催します。是非お申込みください。

**参加
無料**

定員

250名
先着順

更なる
省エネ開拓
の道を探る！

講演内容

基調講演

・2030年の姿を見据え、我々が取り組むべき課題を語る

省エネ法および施策説明

・資源エネルギー庁より省エネルギー政策等の紹介

省エネ事例発表

・優良事業所の活動事例、先進的事例の紹介(4件)

日時

平成
31年

1月23日 (水)

13:00~16:50

会場

中電ホール

名古屋市東区東新町1番地
地下鉄「栄」駅5番出口東へ徒歩5分

申込み/問合せ先

一般財団法人 **省エネルギーセンター東海支部** (申込書裏面参照)

E-mail : tsym@eccj.or.jp 担当: 篠原/相模 TEL:052-232-2216 FAX:052-232-2218

主催: 中部経済産業局

エネルギー使用合理化シンポジウム

〈2030年を見据えて！更なる省エネ開拓の道を探る〉

プログラム

13:00～13:05	主催者挨拶
13:05～14:05 (60分)	■ 基調講演 「パリ協定後の国際情勢と2030～2050年の我が国の課題」 東京大学公共政策大学院 教授 有馬 純 氏
14:05～14:55 (50分)	■ 省エネルギー法及び支援施策説明 「省エネルギー政策の動向について」 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課
14:55～15:10	休憩 (15分)
15:10～16:50	■ 省エネ事例発表 (質疑応答含め各25分) 事例① 「水冷式コンプレッサー運転方法の改善」 平成29年度中部経済産業局長表彰受賞事業所 三光化成株式会社 多治見工場 工場長 木村 修 氏
	事例② 「エネルギー見える化システムを活用した省エネ改善」 平成29年度中部経済産業局長表彰受賞事業所 富士電機株式会社 パワエレシステム事業本部 生産統括部 鈴鹿工場 第一製造部 環境施設課 課長 山本 浩樹 氏
	事例③ 「省エネ成果がもたらしたテナントビルの魅力アップ」 平成26年度ZEB実証事業補助金活用事例 昭和興業株式会社 執行役員管理部長 藤本 浩哉 氏
	事例④ 「大規模病院におけるエネルギー見える化の実践」 平成28年度省エネ大賞省エネルギーセンター会長受賞事例 学校法人 愛知医科大学 法人本部施設・建設室 主査 伊藤 聖志 氏
16:50	閉会

事前申込必須

下記の【参加申込書 兼 参加証】に記入し、FAX または電子メールにてお申込みください。
 ※折り返し受付番号を記入後、返送致します。

申込方法

当日は受付番号が記入された【参加申込書 兼 参加証】をご持参下さい。

※定員になった場合はその旨返信します。

..... (切り取らずにFAXして下さい)

一般財団法人 省エネルギーセンター 東海支部 行

FAX : 052-232-2218

エネルギー使用合理化シンポジウム 参加申込書 兼 参加証

【日時：平成31年1月23日(水) 13:00～16:50】

申込日：平成 年 月 日

会社名・事業者名		TEL :	
事業所所在地 (住所) : 〒 -		FAX :	
※受付番号	参加者氏名	所属・役職	備考

※の欄には記入しないで下さい。●頂いた個人情報、本シンポジウムの開催に関わる目的以外には使用しません。